東亜の
TRD
シリーズ

TRD-600C
ラジアルボール盤

■特徴

★㈱東亜機械製作所は創業以来20年小型ラジアルボール盤ひとすじに研究・開発を続け、日本で最初の本格的小型ラジアルを開発し、多くの優秀小型ラジアルを世に送り出して来ました。

★ＴＲＤ－600Ｃ型は、当社ＴＲＤシリーズ中最も小型なラジアルボール盤で、小型で使用向きの多いのが最大の特徴です。小型ですが以外と強力で、現在まで数千台が製作されアメリカ・ヨーロッパ・東南アジアをはじめとし、国内外で稼動して好評を博しております。

★小型機械の組立工場、バルブ・フランヂ工場、小物金型工場、学校実習工場等にて使用されております。大型機を取りまいて設置すると大変便利なレイアウトが出来ます。卓上ボール盤群の中央に一台設備すると一段と小物孔明作業の合理化が行なえます。

★本機に使用して居ります素材及装備品は全て最高級品を使用し、高精度な加工組立が行なわれております。耐用年数の長い事と、いつまでも高性能な使用が出来るのが本機の特徴です。

TRD600C－600TYPE

主　要　寸　法

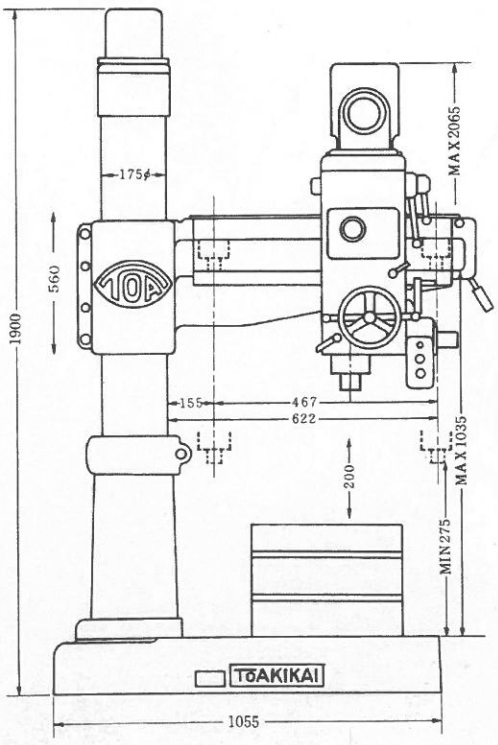
主要項目		（単位mm）	備考
コラム表面と主軸中心距離	最大	622	
	最小	155	
主軸頭のアーム上の横移動距離	最大	467	
主軸端とベッド面距離	最大	1035	
	最小	275	
アーム上下移動距離		560	
主軸上下移動距離		200	
コラム直径		175φ	
最高高サ		2065	
コラム高サ×ベッド長サ×ベッド巾		1900×1055×560	
主軸端とテーブル面距離	最大	730	
孔明能力		40	鋳鉄
		32	鋼
タッピング能力		22	鋳鉄
		16	鋼
主軸テーパー孔		MT No.4	
主軸回転数	6段	88～1500	
主軸送り量	3段	0.05～0.09～0.15	mm/rev
主軸直径		68φ	
電動機アーム上下用		0.4 kw	
電動機主軸用		0.75 kw	
作業テーブル長サ×巾×高サ		410×305×305	
重量		730kg	

本仕様は改良のため変更することがあります。

標準付属品

作業テーブル……1　個
電動機……2　基
電気制御器……1　式
工具……1　組

特別付属品……冷却装置１式（別価格）



㈱東亜機械製作所　本社工場／広島県福山市草戸町822 tel（0849）24－4696㈹